

『ブルーロック』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査

■アンケートの詳細

調査目的	『ブルーロック』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『ブルーロック』を読んだことのある10代～60代の男女11名
調査期間	2024年10月15日～2024年10月18日 2026年4月14日～2026年4月15日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/blue-rock/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『ブルーロック』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『ブルーロック』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	1名
20代男性	2人
20代女性	2人
30代男性	5人
30代女性	1人
40代男性	0人
40代女性	0人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2:『ブルーロック』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

- ★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
- ★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
- ★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。
- ★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。
- ★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	4人
★★★★	5人
★★★	2人
★★	0人
★	0人

Q3:『ブルーロック』を実際に読んだ感想を教えてください。

もともとサッカーもサッカー漫画も好きで、新しいサッカー漫画がはじまるということで読み出しました。設定は大胆で、サッカーに必要な能力や各キャラクターの才能などをデフォルメした、いわゆる必殺技系漫画的ではありますが、面白いのはそれだけで終わっていないこと。それぞれの能力や技は現実のサッカーで求められる能力の裏付けがあり、実はリアリティもあります。そしてストーリーも一つ必殺技を出した、勝った、終わりといった単純なものではなく、一度開花した能力がさらに深く掘り込まれていく感覚は、サッカーを越えた人間の本能そのものへの言及にも通じるものを感じます。ただのサッカー漫画でも、ただの必殺技漫画でもないと思います。

ブルーロックは現在アニメ化、映画化され、大人気ですが、私はマガジンに連載された当初から原作を読んでいました。魅力的なキャラクターはもちろん、熱い試合展開やド派手で迫力のある絵など読んですぐハマったのですが、ワールドカップなどの影響もあり、ここまで人気な作品になるとは思っていませんでした。毎週マガジンを読み、本編とエピソードの単行本もしっかり買わせて頂いています。中でも私の好きなキャラクターは馬狼です。武骨で男臭く、サッカーに対して貪欲なところが大好きです。特にU20戦の同点ゴールを決めたシーンはしびれました。潔にコテンパンにされながらも這い上がって、やっと決めたゴールでしたし、その後ユニフォームを脱いでイエローカードを出されるところも馬狼らしくて最高でした。アニメではこれから放送なので楽しみです。今日発売のエピソードの最新刊も買います。

サッカー漫画を広く読んでいの中で「ブルーロック」は斬新で魅力的なキャラクターも多くとても面白い作品です。登場人物全員がフォワードという中でどのように試合を作っていくのか疑問でしたが、試合の描写もしっかりと描かれており極端に不自然な部分もなく読みやすかったです。キャラクターの掘り下げがしっかりとされており、登場キャラクターの背景を知ることができるため、最初は思い入れがなくても好きになるような描かれ方がされていてすごいと思いました。

この作品はよくあるサッカーマンガとは違い、バトルロイヤル形式で相手と蹴落としあい、常に油断できない状況が続くのが一番の見どころではないかと思います。登場する選手たちはそれぞれ自分が一番であるというプライドを持っており、そのプライドがバチバチにぶつかり合うのがたまりません。最初は戸惑っていた主人公も、そんな環境にいてでだんだん覚醒していくのが面白かったです。

この作品はフィクションなのですが現実とリンクしている気がしてめちゃくちゃ面白いですね。「日本代表がW杯で優勝できないのはストライカーがいないからだ」と事実を色々と読書に突きつけてくるのでめちゃくちゃ面白いです。「確かに」と思える場面がいくつも存在していて本当に身につまされます。なのでこういう特別な施設を作ったら、きっと日本代表はより強くなると思いますね。でも脱落者が今後一切日本代表になれないというのは酷な話ですね。

ブルーロックは、サッカー未経験者の私でも十分に楽しめている漫画です。戦略やフォーメーションなども、漫画の中で説明してくれるので、サッカーの知識がつかえました。また、登場人物一人一人にフォーカスしたストーリーも展開していくので、そこがグッと惹き込まれます。推しキャラを見つけやすい漫画なので、多くの人に読んでもらいたいです。

アニメ化をきっかけに本作に興味を持ち読み始めました！FWのみでサッカーをやるという非現実的な設定ですが、だからこそ面白さがあると思います。非常にメッセージ性に富んでおり、キャラも皆カッコいいので読み終わった後は自然と活力が湧いてきます。サッカーが好きなのは勿論、そうでなくとも間違いなく読書に強烈なインパクトを与えてくる作品です。

主人公が主人公らしく、他のキャラクターにも魅力がたくさん詰まっています。わたしたちが知っている通常のサッカーボールとは違い、みんなで協力して勝ち上がろう！ではなく、俺がゴールを決める！というエゴ全開で同じポジションのみんなと戦っていきます。癖強キャラばかりなので、サッカーのルールがいまいち分からなくてもすすらすと読み進められる作品です。

ブルーロックはアニメで初めてみました。まずは作画に驚きました、サッカーアニメはとて作画が難しそうに見えるのですが、ブルーロックはそれを感じさせないくらい作画が綺麗で、キャラの見た目もよくきつと自分に合った推しが見つかると思います。一人一人に背景があり、なぜブルーロックに来たのかやネットでよく聞く名言(スラング)もあるので是非読んで確認してみてください。

「ブルーロック」はアニメが好きで、漫画も見始めました。サッカーをテーマとした漫画は沢山ありますが、この作品の面白味は何と言ってもサバイバルゲームのように、サッカーで勝ち残らないと負けたら一生日本代表にもサッカー選手にもなれないことです。そういった過酷な状況の中でも、チームとして、ライバルとして戦っていくキャラクターたちを応援したくなる作品です。

サッカー漫画って色々ありますが、なかなか斬新な設定で驚きました。少年漫画って友情とか大事にしているイメージでしたが、ほかを蹴落として、デスゲームのように残っていくって展開は面白くなって感じました。新しいサッカー漫画で、流行っている理由もわかります。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス